



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月11日

上場会社名 西川ゴム工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 5161 URL <https://www.nishikawa-rbr.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小川 秀樹
問合せ先責任者（役職名） 常務取締役（氏名） 休石 佳司 (TEL) (082) 237-9371
半期報告書提出予定日 2024年11月12日 配当支払開始予定日 2024年12月6日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	61,216	7.1	4,102	193.0	3,741	20.7	2,090	11.0
2024年3月期中間期	57,148	23.9	1,400	—	3,099	—	1,883	—

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 2,533百万円(△65.6%) 2024年3月期中間期 7,369百万円(193.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	108.33	—
2024年3月期中間期	97.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	138,716	89,358	62.1
2024年3月期	137,732	87,510	61.4

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 86,101百万円 2024年3月期 84,541百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	20.00	—	24.00	44.00
2025年3月期	—	26.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,700	△1.9	7,000	6.8	7,700	△13.7	4,700	△6.7	243.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	19,995,387株	2024年3月期	19,995,387株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	681,577株	2024年3月期	700,627株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	19,300,846株	2024年3月期中間期	19,249,907株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当中間期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期連結累計期間の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2024年4月1日から2024年9月30日)における世界経済は、為替変動に伴う資源・エネルギー価格の高騰、中国経済の低迷、中東やウクライナにおける紛争の長期化などから、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

一方、日本経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の復調などを背景に、景気は緩やかな回復傾向にあります。

自動車業界におきましては、北米および東アジアでは自動車生産台数は前年同期比で増加しましたが、日本および東南アジアでは自動車生産台数は前年同期比で減少しました。

当社におきましては、北米顧客の自動車生産台数が回復基調であったことに加え、為替が寄与した結果、当中間連結会計期間の業績は売上高61,216百万円(前年同期比7.1%増)、営業利益4,102百万円(前年同期比193.0%増)、経常利益3,741百万円(前年同期比20.7%増)、それに伴う親会社株主に帰属する中間純利益2,090百万円(前年同期比11.0%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

自動車生産台数が前年同期比で減少したものの、当社受注車種の影響などにより、売上高は27,661百万円(前年同期比1.0%増)となりました。しかしながら、営業利益は2,075百万円(前年同期比16.0%減)となりました。

(北米)

自動車生産台数が前年同期比で増加したことに加え、円安による為替の影響を受け、売上高は24,635百万円(前年同期比19.8%増)となり、営業利益は797百万円(前年同期は営業損失2,096百万円)となりました。

(東アジア)

自動車生産台数が前年同期比で増加しましたが、当社顧客の減産影響などにより、売上高は5,469百万円(前年同期比10.0%減)となりました。しかしながら、合理化活動の継続により、営業利益は70百万円(前年同期比479.7%増)となりました。

(東南アジア)

自動車生産台数が前年同期比で減少した結果、売上高は6,349百万円(前年同期比0.3%減)となりましたが、合理化活動の継続により、営業利益は1,190百万円(前年同期比14.7%増)となりました。

(2) 当中間期連結累計期間の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は138,716百万円となり、前連結会計年度末に比べ984百万円の増加となりました。主な増加は、現金及び預金、有形固定資産などであります。

負債合計は、49,357百万円となり、前連結会計年度末に比べ864百万円の減少となりました。主な減少は、繰延税金負債、未払法人税等などであります。

また、純資産残高は89,358百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,848百万円の増加となりました。主な増加は、為替換算調整勘定、利益剰余金などであります。

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ788百万円増加し、39,379百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、4,190百万円(前年同期比1,632百万円の収入減)となりました。主な要因は、法人税等の支払額が増加したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、2,592百万円(前年同期比81百万円の支出増)となりました。主な要因は、定期預金の預入による支出が増加したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、2,154百万円(前年同期比1,131百万円の支出減)となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出が減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

下半期におきましても、環境を意識した新技術開発、生産性向上、働きやすい職場づくりを進め、引き続きグローバルグループ全体での全員経営で経営効率向上を図ってまいります。

業績予想につきましては、最新の経済状況を踏まえ修正しております。詳細は、本日公表しました「2025年3月期第2四半期(中間期)業績予想値と実績値の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,262	45,369
受取手形及び売掛金	15,077	15,965
電子記録債権	1,820	1,868
有価証券	2,100	2,100
製品	3,724	3,624
仕掛品	1,241	1,328
原材料及び貯蔵品	3,277	3,127
未収還付法人税等	46	43
その他	1,771	2,327
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	72,317	75,752
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,160	8,251
機械装置及び運搬具(純額)	10,858	10,824
その他(純額)	11,272	12,308
有形固定資産合計	30,291	31,385
無形固定資産		
その他	1,283	1,312
無形固定資産合計	1,283	1,312
投資その他の資産		
投資有価証券	26,041	22,146
退職給付に係る資産	6,658	6,960
繰延税金資産	681	638
その他	459	522
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	33,839	30,265
固定資産合計	65,414	62,963
資産合計	137,732	138,716

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,885	10,982
短期借入金	10,590	11,346
未払法人税等	1,645	619
賞与引当金	1,045	1,068
製品保証引当金	31	28
特別調査費用引当金	300	—
環境対策引当金	510	506
未払金	1,410	1,299
その他	5,298	6,074
流動負債合計	31,718	31,926
固定負債		
長期借入金	8,024	7,715
繰延税金負債	7,906	7,117
退職給付に係る負債	396	395
役員退職慰労引当金	22	20
長期未払金	254	254
資産除去債務	384	386
その他	1,514	1,541
固定負債合計	18,503	17,431
負債合計	50,221	49,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,364	3,364
資本剰余金	3,539	3,555
利益剰余金	57,404	59,032
自己株式	△795	△773
株主資本合計	63,512	65,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,715	9,963
為替換算調整勘定	6,628	9,320
退職給付に係る調整累計額	1,685	1,638
その他の包括利益累計額合計	21,029	20,922
非支配株主持分	2,968	3,257
純資産合計	87,510	89,358
負債純資産合計	137,732	138,716

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	57,148	61,216
売上原価	49,740	50,187
売上総利益	7,408	11,028
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,910	1,820
給料及び手当	1,538	1,705
退職給付費用	18	4
その他	2,540	3,396
販売費及び一般管理費合計	6,008	6,926
営業利益	1,400	4,102
営業外収益		
受取利息	109	184
受取配当金	342	424
持分法による投資利益	137	189
為替差益	1,292	—
その他	188	214
営業外収益合計	2,070	1,012
営業外費用		
支払利息	318	345
固定資産除却損	22	29
為替差損	—	879
その他	30	118
営業外費用合計	371	1,373
経常利益	3,099	3,741
特別利益		
投資有価証券売却益	3	2
特別利益合計	3	2
特別損失		
固定資産除却損	1	3
特別損失合計	1	3
税金等調整前中間純利益	3,101	3,739
法人税、住民税及び事業税	1,110	793
法人税等調整額	134	508
法人税等合計	1,245	1,301
中間純利益	1,856	2,437
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	△27	346
親会社株主に帰属する中間純利益	1,883	2,090

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,856	2,437
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,564	△2,751
為替換算調整勘定	1,804	3,003
退職給付に係る調整額	45	△46
持分法適用会社に対する持分相当額	99	△110
その他の包括利益合計	5,513	95
中間包括利益	7,369	2,533
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	7,205	1,984
非支配株主に係る中間包括利益	163	548

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,101	3,739
減価償却費	3,006	2,750
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	0
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△464	△368
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	17	△19
受取利息及び受取配当金	△451	△608
支払利息	318	345
為替差損益(△は益)	△923	647
持分法による投資損益(△は益)	△137	△189
投資有価証券売却損益(△は益)	△3	△2
固定資産除却損	24	33
固定資産売却損益(△は益)	6	1
売上債権の増減額(△は増加)	△134	62
棚卸資産の増減額(△は増加)	725	690
仕入債務の増減額(△は減少)	△110	△591
その他	1,234	△799
小計	6,208	5,690
利息及び配当金の受取額	438	664
利息の支払額	△307	△369
法人税等の支払額	△607	△1,804
法人税等の還付額	91	9
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,823	4,190
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,238	△3,370
定期預金の払戻による収入	1,831	2,408
有形固定資産の取得による支出	△2,081	△1,728
有形固定資産の売却による収入	110	230
無形固定資産の取得による支出	△98	△77
投資有価証券の取得による支出	△39	△50
投資有価証券の売却による収入	4	4
貸付けによる支出	△6	△17
貸付金の回収による収入	7	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,511	△2,592

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△85	61
長期借入金の返済による支出	△2,437	△818
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△383	△463
非支配株主への配当金の支払額	△172	△260
リース債務の返済による支出	△205	△674
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,285	△2,154
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,164	1,345
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,190	788
現金及び現金同等物の期首残高	37,095	38,591
現金及び現金同等物の中間期末残高	38,286	39,379

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	東アジア	東南 アジア	計	調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額(注)2
売上高							
外部顧客への売上高	24,994	20,553	5,480	6,120	57,148	—	57,148
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,394	12	593	248	3,249	△3,249	—
計	27,389	20,565	6,073	6,368	60,397	△3,249	57,148
セグメント利益又は損失 (△)	2,471	△2,096	12	1,037	1,424	△24	1,400

(注)1.セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2.セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	東アジア	東南 アジア	計	調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額(注)2
売上高							
外部顧客への売上高	25,453	24,632	5,040	6,089	61,216	—	61,216
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,208	2	428	259	2,898	△2,898	—
計	27,661	24,635	5,469	6,349	64,115	△2,898	61,216
セグメント利益	2,075	797	70	1,190	4,134	△32	4,102

(注)1.セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2.セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり中間純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり中間純利益	97円85銭	108円33銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する中間純利益(百万円)	1,883	2,090
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 中間純利益(百万円)	1,883	2,090
普通株式の期中平均株式数(株)	19,249,907	19,300,846

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。